

既設の電話設備(システム)の更新及び保守契約について

情報通信ネットワーク産業会 CIAJ
ユーザネットワークシステム委員会

電話設備(システム)は、各企業、官公庁および病院・高齢者施設等でご愛顧いただき、多目的にご活用いただいております。しかし近年、設備(システム)は高度化・複雑化されていますので、日ごろの保守・点検をお願いします。

電話設備の機能と性能の信頼性の維持には、経年的な限界を避けて通ることはできません。また、電話設備等は長期に渡り使用している製品やバッテリーを内蔵するものもあり、長期間使用すると設置環境(熱、湿気、ホコリの影響)、部品の経年劣化、バッテリー寿命超過等の影響により、発煙・発火等の重大事故に至るおそれがあります。

PBX、ボタン電話等のユーザー各位におかれましては、重大事故を未然に防ぐため、下記の対応を速やかに実施されることを推奨致します。

また、BCP(事業継続計画)の観点からもその機能と性能を常に正常な状態で維持し、安心できる状態でご使用いただくために、保守点検ならびに保守契約のご確認をお願いします。

記

1. 既設電話設備(システム)のご確認

PBX、ボタン電話等の通信機器およびこれら機器に内蔵されたバッテリー等の使用期限・寿命等を確認し、超過若しくは不明の場合は販売店またはメーカーにご相談下さい。メーカーの保証期間を超過した製品の場合、修理交換等のサービスが受けられないことがありますので、早めの確認をお願い致します。

2. 保守点検ならびに保守契約のご確認

PBX、ボタン電話等の通信機器およびこれら機器に内蔵されたバッテリー等の安全点検について販売店またはメーカーにご相談の上、定期的に点検を受けるようにして下さい。また、安心してお使い頂くためにも保守契約内容の確認をお願い致します。

※保守契約のメリット

- ・緊急連絡体制が確立し、危機管理体制を構築
- ・動作状況確認、予測を含めた故障箇所の発見
- ・経年劣化等による機器・部品等の事前交換

など

以上